

JEAS総務委員会制作・短縮(動画)版

万引犯罪防止の唯一のソリューション団体 日本万引防止システム (略称:JEAS)

紹介内容

- 日本万引防止システムの活動
- 万引犯罪の状況
- 万引防止システムの導入事例
- 社会の防犯インフラとしての「ソースタギング」
- ご満足度の向上に向けて

JEAS 日本万引防止システム協会

All rights reserved. 1

日本万引防止システム協会の活動

平成26年度通常総会

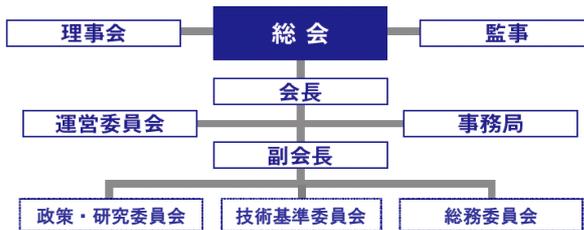
共同提案(静岡県中央警察署)

JEAS 日本万引防止システム協会

2

日本万引防止システム協会の組織

名称：日本万引防止システム協会（略称：JEAS）
 設立：平成14年6月
 会員：正会員27社、賛助会員、特別会員5団体
※平成26年6月3日時点
 事業：万引犯罪防止システムの普及推進
 組織：



プロジェクト
 ・ ソースタギング推進委員会など



EASとは、一般には商品管理システムや万引防止機器と呼ばれています。
 正式には、Electronic Article Surveillance（電子式商品・物品監視）を略し、周辺の機器を含めEAS機器と呼んでいます。

3

JEAS 日本万引防止システム協会

協会設立と主旨

「日本EAS機器協議会（略称JEAS）」設立：平成14年6月
 「日本万引防止システム協会（略称JEASを継承）」に変更：平成23年6月

万引防止システムを製造、販売、サポートする企業の業界団体です。

1. 小売業界の健全な経営視点
 - ① 万引きロス防止による収益向上のサポート
 - ② 犯罪が起きにくい売場の提供のサポート
2. 社会貢献の視点
 - ① 青少年の健全育成
 - ② 地域社会全体での取り組み
 - ③ 業界全体での取り組み
3. 消費者の視点
 - ① 万引きロスをお客様が負担している状況からの改善
 - ② 安全・安心・快適な売場づくり



会報

4

JEAS 日本万引防止システム協会

万引犯罪の状況



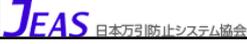
窃取対象商品の指示書

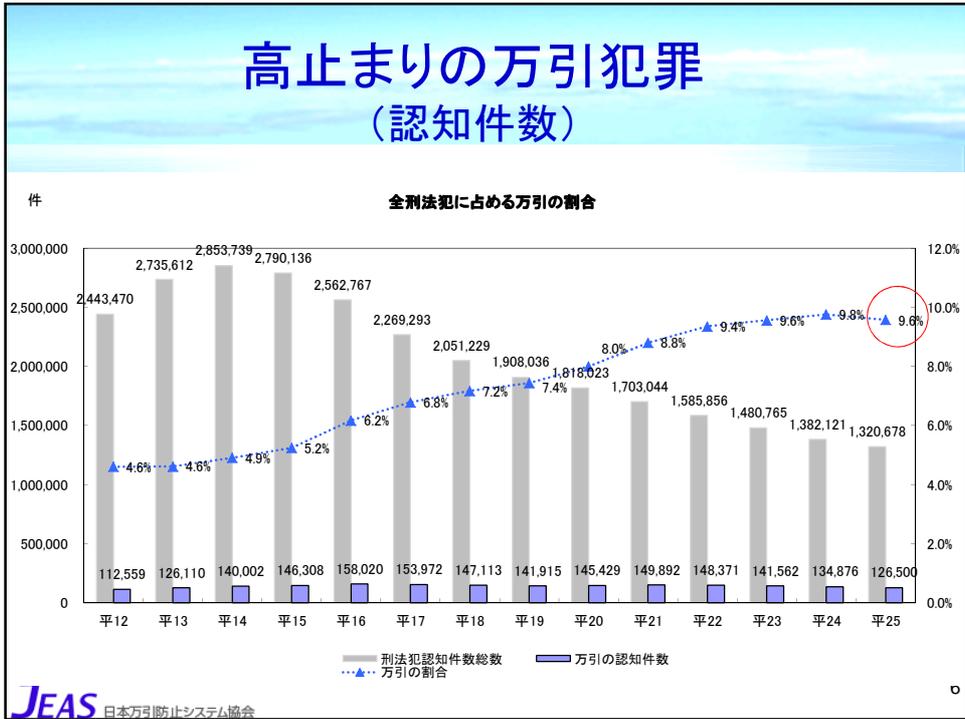


張り子が警戒
店員を引き離す

・取り子が商品を
カゴに入れる

集団窃盗情報の提供


5



年間の万引被害総額

**推定被害額 年間4,615億円(消費税230億円)
(1日あたり 12.6億円)**

2010年10月14日、警察庁、法務省、文部科学省、厚生労働省、経済産業省と、民間31団体が参加した「万引防止官民合同会議」の席上で発表された。07年に経済産業省が発表した「商業統計」によると、対象となる小売業事業所の年間売上高は98兆2044億5100万円。全国万引犯罪防止機構が調査した07年度の資産ロス率は0.94%、不明ロス高における万引き被害の割合が約50%だったことから、全国的に見た万引きによる被害額は4615億円と推定することができる。

その損失が売価に上乗せになっていると仮定した場合

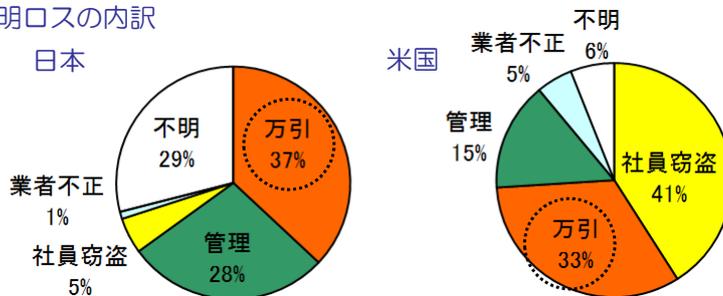
4人家族一世帯あたり年間14,726円を負担

不明ロスの日米調査データ

■ 2012年度 全国小売業不明ロス調査の日米比較

対象	調査機関	企業数	EAS導入率	不明ロス率(前年)	不明ロス内訳				
					万引	管理	社員窃盗	業者不正	不明
日本	万犯機構	625社	28.5%	0.57% (0.44%)	37%	28%	5%	1%	29%
米国	フロリダ大学	96社	63.8%	1.47% (1.42%)	33%	15%	41%	5%	6%

■ 不明ロスの内訳



日本では万引対策を主に総務の防犯部門が担当し、商品管理は業務部門が担当されています。米国では損失予防を重要な経営戦略と位置付け、ロスプリベンション部が全体を統括しています。日本は米国に比べ管理や不明に関するロス率が高く対策をすれば改善する余地があります。

万引防止システムの導入事例



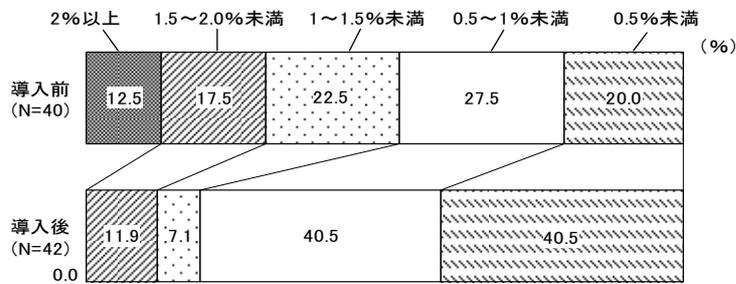
理事会・15分勉強会
防犯ミラー

理事会・15分勉強会
防犯什器

EAS機器の導入効果

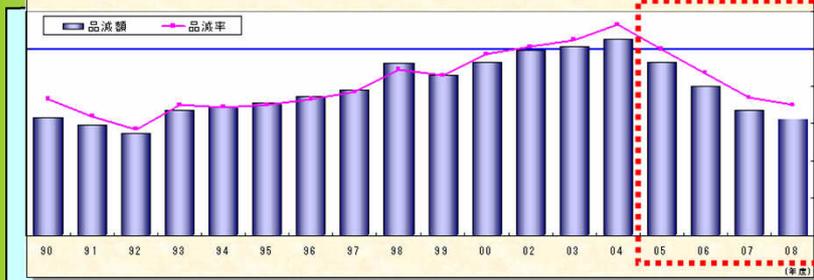
2013年度万引防止機器ロス対策報告書より

- 導入前 ロス率 1%以上が52.5%、1%未満が47.5%
- 導入後 ロス率 1%以上が19.0%、1%未満が81.0%
- 平均削減率 23.7%



万引防止システム導入後のロス削減効果（GMS事例）

不明ロスのトレンド(90年～08年)



機械警備システム

対策の一例



対策の一例



JEAS平成21年通常総会資料
大手GMS様の資料より

EAS機器導入後のロス削減効果（食品スーパー事例）

～食品米、酒を中心にタグ付け～



お米へのタグ付け例
重量物へのタグ付けは大変ですが、
しっかりとされています。



店内の様子

【お客様からの声】

ロス率の高い商品「お米」「お酒」「お茶」「お菓子」「食用油」「スタミナドリンク」「電池」などを中心にラベル式のタグを付けを行い、運用開始。
導入前と比較して 6 ヶ月後の棚卸しでロス率は**60%削減**
1年後の棚卸しでは導入前と比較して**75%削減**

特にロス削減効果の高い商品は、「お茶」「お米」「お酒」などで、商品によっては、ロス額が100分の1まで下がったほどです。また、高額なお酒などは、以前は空箱展示をしていましたが、システムを運用するようになってからはタグを貼った現物を陳列できるようになり、ロスも削減しています。



設置の様子

EAS機器導入後のロス削減効果（ディスカウント店事例）

ディスカウントストア 高額酒類ロス対策事例

空箱陳列を実物展示に切り替え後も大きな万引き被害なし

- お悩みとご要望
万引き被害が多かった商品を空箱陳列したところ、ロスは削減されたが売上が落ち込んでしまった。
- 対策
最高級品は除き、高額酒類（ワイン、ウイスキー、バーボンなど瓶商品）に **300** 個導入。
- 結果
検証期間3か月で対策商品の**万引き被害ゼロ**。
現在は最高級品でも実物展示を行うことを前提に、その具体的方法を検討中。



ボトルタグ



JEAS 日本万引防止システム協会

EAS機器導入後のロス削減効果（図書館事例）

5年間のコスト削減が1,000万円

設置場所：図書館
タグ付け基準：全数
(15万冊)

蔵書数150,000冊*
不明率1%/年(独自調査)
図書平均単価2,330円*
図書新規購入率4%*
リース期間5年(リース料 1.87%)
*「日本の図書館・統計と名簿2010」より	
EASゲート1組、消去/付加機3台、タグ15万枚を購入	
⇒5年間で約1,000万円のコスト削減効果	

大学図書館においては蔵書の価値の高さから、持ち出し防止システムに対する要求は従来から存在し、非常に多くの図書館でシステムが採用されています。弊社独自調査によると図書館市場における不明図書の割合はおおよそ1%であり、蔵書数が15万冊規模の図書館において、システム導入によるコスト削減効果は5年間で累積1000万円になります。

公共図書館でも市民の資産を守る、という方針の下にご導入いただいた事例では導入により不明図書の数が1/10になったという実績もあります。

また、近年多くの大学図書館が24時間の開館を検討・実施しており、持ち出し防止システムの導入により、監視のための人員削減効果も併せて期待できます。

JEAS 日本万引防止システム協会

14

社会の防犯インフラとしての ソースタギング

CD/DVD事例



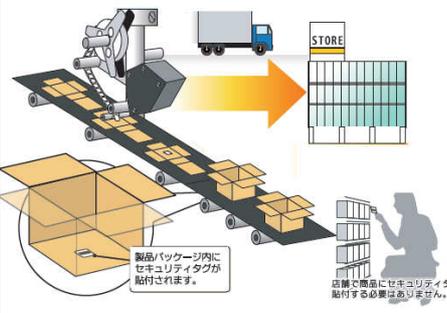
日用品の事例



JEAS 日本万引防止システム協会 15

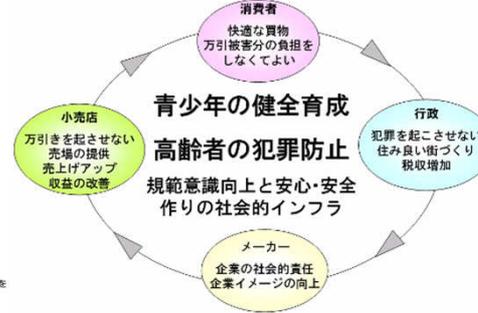
社会の防犯インフラとしての ソースタギング

「ソースタギング」とは、セキュリティタグを商品の製造や梱包、または物流段階で商品に装填・内蔵することです。セキュリティタグ貼り付けは時間的にもコスト的にも負担が増大しています。ソースタギングは、万引防止とオープン陳列による売上の増加に貢献するとともに、消費者の快適なショッピング環境を作り出すプログラムであり、万引犯罪を起こさせない社会を作る流通業界総ぐるみの防犯ソリューションです。



製品パッケージ内にセキュリティタグが貼付されます。

店舗で商品にセキュリティタグを貼付する必要はありません。



青少年の健全育成
高齢者の犯罪防止
規範意識向上と安心・安全
作りの社会的インフラ

消費者: 快適な買物 万引被害分の負担をしなくてよい

行政: 犯罪を起こさせない 住み良い街づくり 税収増加

メーカー: 企業の社会的責任 企業イメージの向上

小売店: 万引きを起こさせない 売場の提供 売上げアップ 収益の改善

JEAS 日本万引防止システム協会 16

ソースタギング海外事例 ＜採用企業一例＞

JEAS 日本万引防止システム協会 17

ご満足度向上に向けて

2013年度万引防止機器ロス対策報告書より

年度	極めて有効である	有効である	あまり有効でない	わからない	無回答
2013年度 (N=50)	14.0%	78.0%	2.0%	6.0%	0.0%
2008年度 (N=68)	26.5%	67.6%	2.9%	2.9%	0.0%

➡ 9割が万引対策に有効と回答

年度	積極的に導入したい	出来れば導入したい	現在のところ導入の予定はない	わからない	無回答
2013年度 (N=50)	50.0%	38.0%	4.0%	6.0%	0.0%
2008年度 (N=68)	36.8%	45.6%	13.2%	2.9%	1.5%

➡ 9割が今後も万引対策としてEASを導入していくと回答

JEAS 日本万引防止システム協会 18

JEAS会員企業

企業・団体名

アイアンドティテック(株)
IDEC システムズ & コントロールズ(株)
<http://www.idec-sc.com>
(株)エイジス
<http://www.ajis-group.co.jp>
(株)S-Cube
<http://www.s-cubekk.co.jp>
NECソリューションイノベータ株式会社
<http://www.nec-solutioninnovators.co.jp>
エム・ケー・パビック(株)
<http://mkpabic.com>
(株)岡村製作所
<http://www.okamura.co.jp>
沖電気工業(株)
<https://www.oki.com/jp/>
浙江 カン電子会社
<http://www.zjkahn.com/japan/>

企業・団体名

(株)キャトルプラン
<http://www.quatre-plan.co.jp>
(株)ジーネット
<http://security.g-net.co.jp>
シグマ(株)
<http://www.sigma-s.jp>
スリーエム ジャパン(株)
<http://www.mmm.co.jp/library>
西武産業(株)
<http://seibusangyo.com>
セコム(株)
<http://www.secom.co.jp>
セフトHD(株)
<http://www.sefto.co.jp>
高千穂交易(株)
<http://www.takachiho-kk.co.jp>
タカヤ(株)
<http://www.takaya.co.jp>

企業・団体名

チェスコムアドバンス(株)
<http://www.chescom-a.co.jp>
(株)チェックポイントシステムジャパン
<http://www.checkpointssystem.com/ja-JP.aspx>
(株)店舗プランニング
<http://www.tenpo.co.jp>
松尾産業(株)
<http://www.matsuosangyo.jp>
ユニテカ(株)
<http://www.unitika.co.jp>
(株)三宅
<http://miyake-sec.com>
ユニパルス(株)
<http://www.unipulse.com/jp>

正会員数 25社 (50音順)
 ※平成27年6月2日時点